

立命館経済學

第 44 卷 第 4・5 号

1995 年 12 月

内 容

論 説

- 賃金決定メカニズムと社会関係……………小 野 進 1
 「21世紀システム」論とレギュレーション・アプローチ……………坂 本 和 一 41
 預金通貨需要関数の推計……………井 澤 裕 司 56

研 究

- 「労働市場の柔軟化」と規制緩和……………丹 下 晴 喜 75
 ——80年代 OECD の政策提起との関連で——
 Input - Output Analysis of the Japanese
 Information - Service Economy……………Naoko Igarashi 93
 準備預金需要関数の実証分析……………打 田 委千弘 111
 ——月次データを用いた推定——

翻 訳

- 援助とコンディショナリティ……………H. W. シンガー著／西口清勝訳 128

小林 茂教授退任記念論文集

- 小林 茂教授退任記念論文集の刊行にさいして……………奥 地 正 149
 キルギスタンの叙事詩『マナス』と辺境の知識人……………奥 村 剋 三 151
 D. H. LAWRENCE'S 'SNAKE':
 A READING AND COMMENTARY……………Robert MacLean 160
 ボクシングと J・ロンドン……………辻 井 榮 滋 180
 ウェールズ語の重音節化現象について……………三 宅 正 隆 195
 Neurolinguistic Study of
 Language Disorders in Aphasic People……………Virginia M. Peng 209
 エッセー：「腐れ縁・悪縁」……………飛 田 就 一 216
 ——小林茂君の謂う「奇縁・好縁」を承けて——
 小林 茂教授略歴・主要著作目録……………220

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第44巻・第2号

論 説

- 「21世紀システム」と生産システム……………坂 本 和 一
情報化と『資本論』……………高 木 彰
——「社会システム」の制御可能性に関連して——
現代イギリス地域政策の段階と特質(6)― 3……………若 林 洋 夫
1993年米学生ローン改革法について……………福 光 寛
——米国の公的金融見直し論議——

研 究

- 経済のサービス化・情報化の乗数分析……………五十嵐 直 子

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第44巻・第3号

岡崎栄松教授退任記念論文集

- 岡崎栄松教授退任記念論文集の刊行にさいして……………奥 地 正
『貧乏物語』の想源……………杉 原 四 郎
世界経済史の方法に関する一考察……………入 江 節 次 郎
アメリカの冷戦体制と日本資本主義……………二 瓶 敏
——戦後50年をふり返って——
エンゲルスとヒルファーディング……………高 山 満
——資本主義分析の方法と「社会化」・「独占」論を中心に——
平瀬・白杉論争とその今日的意義……………一 井 昭 勲
アダム・スミスの「商業社会」と国家……………稲 村 勲
——『国富論』における経済と国家——
『国富論』の成立問題……………渡 辺 恵 一
——「政治家ないし立法者の学」としての経済学——
国民所得計量単位の理論的基礎について……………小 檜 山 政 克
ロシア「市場経済化」におけるマクロ経済政策と産業政策……………芦 田 文 夫
賃金決定理論と明治・大正期の労働「市場」……………小 野 進
トマス・モア『ユートピア』における「自由」と「平等」……………田 中 宏 道
「貨幣の資本への転化」論と「貨幣の能力」……………山 田 祥 夫
岡崎栄松教授略歴・主要著作目録

発行所 立命館大学経済学会